



真宗大谷派 存明寺通信

No.184

2018年(仏歴2549年)5月3日発行

しちぶ ぎょう
七歩を行ず
(仏説無量寿経)

今から2500年前の4月8日、お釈迦さまはこの世に誕生されました。誕生してすぐに七歩を歩き、天の上下を指さして、「吾まさに世において無上尊となるべし」と宣言されたと経典には説かれています。

この物語は、人間は願いを持って生まれてきた、ということを表しています。人は皆誰もが6つの迷いの世界(六道)を越えて生きていきたいという願いを持って生まれてきたというのです。だから七歩を行ずなのです。では6つの迷いとは何でしょうか。

地獄 孤独。言葉が通じないという世界。

餓鬼 飢え。何かが足りないという世界。

畜生 自分の人生の主人公になれない世界。

修羅 怒りで我を忘れる世界。

人間 思い通りに生きていけない世界。

天上 思い通りになるのに、なぜか空しい世界。

今までの自らの生き方を振り返ってみれば、思い当たることがあるのではないでしょうか。6つの迷いは、縁が熟せば誰もが感じることであります。

そのような迷いをこそ、越えていきたいという願いを、皆誰もが持ちながら生まれてきた、それが仏教の人間観です。

誰の中にもある願いをはっきりと自覚し、その願いに生きていく道(ぶつどう)を歩む、それが仏道(ぶつどう)を歩むということです。

(住職)



存明寺HP、随時更新中 親鸞と出会うお寺

<http://www.zonmyoji.jp>

大切にしたいこと

―大切な方を亡くした人へ―

酒井 義一（存明寺住職）

大切な方を亡くした人が、大切にしていきたい三つのことを、いま、一緒に確かめていきたいと思えます。

ひとつ目は、「きちんとお別れをする」ということです。きちんとお別れをするということは、その人への思いを言葉にして届けるということを意味します。それは、例えば「ありがとう」、または「ごめんなさい」、または「感謝します」「かもしれない」。もっと長い言葉かもしれません。自分の思いを自分の言葉にして相手に届けていくということ。それは亡き人と対話をするということに通じます。きちんとお別れをするということを大切にしたいものです。

ふたつ目は、「死を人ごととはしない」ということです。私たちはみな誰もが限りあるいのちを生きています。いつか終わっていくいのちを生きているのです。しかし、

普段はそのことをなるべく見ないようにしています。そのような私たちに、亡き人は声なき声で、「いつか終わるいのちをどう生きていくのか」「限りあるいのちをどうか大切に生きてほしい」と呼びかけているのではないのでしょうか。死を人ごととはせず、自分のこととして受け止めていくことを大切にしたいものです。

みつ目は、「亡き人と出遇い直す」ということです。生身のすがたの亡き人と出会うことは不可能

なことです。しかし、亡き人はたくさんの方の言葉や笑顔などを残されました。それらは、そう簡単に死んだりはしません。その人が確かにこの世に生きていたという事実は、誰も消すことができないのです。その人の残した言葉、その人の笑顔、その人の悲しみ、その人の願い、その人の存在、その人の面影を思い起こし、今を生きる私が亡き人と出遇い直していくことを大切にしたいものです。

きちんとお別れをするということ、死を人ごととはしないということ、亡き人と出遇い直すということ。それら三つのことを、大切に、そして丁寧に、実践していきたいものです。

了



「法事とは

「法事とは、その人を

思い起すこと、語り継ぐこと、忘れないと

誓うこと。

真宗大谷派 存明寺

5月12日(土) 13時半 樹心の会

お話し: 北山千恵さん・酒井義一住職

6月9日(土) 13時半 樹心の会

お話し: 井上憲司さん・酒井義一住職

6月23日(土) 14時 グリーフケアのつどい

内容: お勤め・法話・語り合い・音楽鑑賞

7月7日(土) 11時 新盆法要

※対象の方には別途ご案内をいたします。

7月14日(土) 11時と13時 お盆法要

お話し: 尾崎昇さん・佐藤幸子さん・酒井住職

8月25日(土) 午後 青年のつどい

9月8日(土) 13時半 樹心の会

9月23日(日) 11時と13時 秋のお彼岸法要

9月29日(土) 14時 グリーフケアのつどい

10月13日(土) 13時半 樹心の会

10月27日(土) 10時 おみがきのつどい

11月2日(金) 14時 報恩講のゆうべ

11月3日(土) 12時 報恩講法要

講師: 知花昌一さん(沖繩・何我寺住職)

11月17日(土) 13時半 樹心の会

11月下旬(予定) 真宗本廟報恩講奉仕団

12月8日(土) 13時半 樹心の会

12月15日(土) 14時 グリーフケアのつどい

1月1日(元旦) 10時 修正会

◎ぞんみようじこども会 月一回

◎ぞんみようじこども食堂 月一回

◎子育てサロンいちごのへや 月一回

★どうぞお気軽にご参加ください。



月に一度はお寺でおしゃべり

しんらん交流ひろば★樹心の会

5月12日(土) 13時半

お話し: 北山千恵さん・酒井義一住職

6月9日(土) 13時半

お話し: 井上憲司さん・酒井義一住職

場所 存明寺

内容 おつとめのお稽古・勤行

お話し: 語り合い・全体会

会費 500円

大切な方を亡くした人へ

グリーフケアのつどい

6月23日(土) 14時〜17時

内容 勤行・法話語り合い・音楽鑑賞

お話し: 酒井義一住職

会費 500円

お盆法要

7月14日(土)

11時と13時(2回)

内容 正信偈の唱和・お話し

お話し: 酒井義一住職とご門徒有志

※一回40分程度。ご参加ください。

【あしがき】

▼つい先日桜を楽しんでいたかと思えば、いつの間にか新緑の季節を迎えました。時の移ろいは、まことに早いものです。

▼何かと忙しい毎日です。ところで忙しいという字は、「心」を「亡」くすと書くのだそうです。忙しい、忙しいといいながら、心をどこかに置き忘れ、何か大切なものを置き去りにしてきてしまったような感覚があります。

▼たまに立ち止まり、振り返り、静かに手を合わせてみる。そんな落ち着いた豊かな時間をお寺で過ごすしてみませんか? あなたさまのお越しをお待ちしております。(住職)



東京都世田谷区北島山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一(釋諦信)

TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail: sakai@zomyoji.jp